

第68回大分県高等学校総合体育大会 登山縦走競技 予報第1号

今大会は新型コロナ感染対策を踏まえ、制限された日程、条件の下で実施されます。それに伴い通常の大会における審査内容を大幅に縮小、変更せざるを得ません。今大会における審査・行動にかかわる連絡事項をいかに記しますので、それを踏まえて準備をしてください。

1. 審査内容について

今大会については以下の項目に絞って審査を行います。なお、各項目における審査基準は全国審査基準に準じます。ただし、体力については感染防止のためのチーム内メンバー間、パーティー間のフィジカルディスタンスを取る必要がありますので、具体的な間隔については大会当日に審査委員長より説明をします。計画書については審査対象からは外します。以下に挙げられていない項目については審査を行いませんので、準備については必要に応じて行ってください。

- ①体力・歩行
- ②地点確認
- ③行動記録
- ④パーティーシップ・マナー
- ⑤装備（食料をのぞく）

2. 行動について

- ①A, C隊は全行程メインザック。B, D隊はサブザック行動とします。
- ②スタート地点（ロープウェイ高原駅）－鶴見岳山頂－南平台分岐までをチーム行動、南平台分岐－ロープウェイ高原駅までをパーティー行動とします。

3. 行動日程について

- 9:30 受付
- 10:00 開会式・隊編成
- 10:30 ロープウェイ高原駅発
- 11:10 御嶽権現社（火男火売神社）
- 11:15 猪の瀬戸林道
- 12:10 山上駅分岐
- 12:20 チーム行動ゴールベンチ
- 12:25 鶴見岳山頂・昼食休憩
- 13:00 山頂出発
- 13:35 南平台分岐
- 13:45 猪の瀬戸林道
- 13:50 御嶽権現社（火男火売神社）
- 14:15 ロープウェイ高原駅
交流会
- 16:00 閉会式

※今回は行動終了後に参加校の交流会を実施します。

※コース地図については予報第2号でお知らせします。

4. コース概況（2018新人戦コース概況より該当区間分を抜粋）

ロープウェイ高原駅からはチーム行動で山頂を目指します。一気登山道は駐車場から由布院方面に向かう車道沿いに延びています。ソメイヨシノが植えられた園内の登山道を進み、さらにヒノキ林の中を登ります。ヒノキ林を抜けると旗の台バス停から来た道と合流します。一気登山道は谷の左側をジグザクをまじえながら高度を稼いでいきます。再び暗い人工林に入ると M 地点です。背後には石積みが見られます。以前は棚田だった場所でしょうか。向こうに御嶽権現社の社務所が見える N 地点を通過します。社務所下で鳥居(駐車場)からの道と合流します。ここから二本杉の間を抜けて長い石段を登ります。石段の途中には手洗水があり、鶴見岳の湧水がこんこんと湧き出しています。海拔 750m の御嶽権現社(火男火売神社)の本殿を過ぎると再び登山道が始まります。

神社裏手の自然林を登ります。この先で手足を使うような急登がありますが、長くは続きません。青いベンチのある台地に上がります。さらに進むとやがて猪の瀬戸林道と交差します。林道を過ぎ少し進むと、南平台分岐では U 字型の木が迎えてくれます。T 地点の表示のあたりから急登が始まります。同じような景色のジグザグ道を登って行くとやがて岩場が現れるので上手く手足を使って進みます。このあたりまで登ってくると周囲の木々が低くなり、下界の見通しが良くなります。こまめに点在する標識に励まされながら進み、海拔 1260m の Y 地点の標識を過ぎるとやがて山頂とロープウェイ山上駅の分岐点です。分岐を左に進むとやがてチーム行動のゴール地点であるベンチに到着します。チェックを受けたら山頂へ進みます。